

城東通信

文責 青柳 博文



学校教育目標

夢実現◇成長の根幹づくり

～尊重の根を広げ、挑戦の幹を高める

やがて枝が伸び、芽が出て花が咲く～

◇合唱コンクール10月11日(金)・文化発表会10月25日(金) 参観ありがとうございました

合唱コンクールでは、どの学年もどのクラスも声が良く出ていて、ハーモニーもきれいで、聴いてとても気持ちよかったです。それぞれの学年合唱は、保護者の方から涙が出ましたと言われるできばえでした。お見事でした。嬉しい感想もたくさんいただきました。ありがとうございました。実は、半年たった今でも昨年度の卒業式の歌声を地域の方々にほめられます。今年もきっとそうなります。

それから、「魅せろ城東」のテーマのもと、みんなで力を合わせてつくりあげた文化発表会もブラボーなできばえでした。生徒会の開・閉会行事・オープニング動画、力強い葉隠れ太鼓、美しい音色の箏曲合奏が心に響きました。1年劇「シャンデリア」、2年劇「クロワッサン」、3年劇「月光の夏」では、演者である生徒たちの熱演と音響・照明・衣装・背景画・大道具・小道具などの支える生徒たちの力で、それぞれにメッセージ性の高いすばらしい劇を披露してくれました。見ていて心にグッとくる場面が何度もありました。生徒たちの表現のすばらしさに心を打たれました。吹奏楽部は、オリジナルヒットパレードで今年もすばらしい演奏を披露してくれました。展示作品も、モザイク、切り絵アート、職場体験レポート、社会科自由研究、美術科や美術部の作品など見応えのあるすばらしいものでした。

芸術や文化に触れると人は感性が磨かれ、心が豊かになると言われます。今年も、これまでの先輩たちがつないできたよき伝統を、さらに進化・深化させるとてもすばらしい合唱コンクール・文化発表会でした。これまで城東中を引っ張ってきてくれた3年生はもちろんのこと、2年生や1年生も力を伸ばしていることが実感できました。参観された方々からも、たくさん褒めていただきました。

◇11月は勉強の強化 「油断大敵・いい準備」

11月12日(火)・13日(水)・14日(木)は定期テストです。特に3年生は、1日1日、1時間1時間を大切に、この定期テストが高校入試のつもりで取り組んでほしいと思います。2年生や1年生も3年生の姿を見ながら、自分の1年後や2年後の姿を想像し、準備をはじめてほしいと思います。自分の夢を次々に叶えていくメジャーリーグ大谷選手の特筆すべき力の1つは「準備力」であるそうです。あの時もっとしっかりと勉強しておけばよかったのにと後悔しないように。やるだけやったと思える人は、前に進みやすいです。各種行事で出したすばらしいエネルギーを今度は勉強に出してほしいと思います。油断大敵・いい準備。

◇常に自分の言葉と行動をふりかえる 小さな貢献活動

温かい言葉をかけられるとだれもが嬉しくなります。温かい行動に触れるとだれもが嬉しくなります。その反対もありますね。本校には、さりげなくトイレのスリッパを並べてくれる生徒がいます。まわりにほとんど気づかれることのない小さな貢献活動。とてもすてきです。この小さな貢献活動は、実は自分の心を整えることにもつながります。一生懸命に掃除をする生徒も同じです。トラブルが多くなりがちな時期です。常に自分の言葉と行動をふりかえり、ごめんなさいやありがとうの言葉を心がけることが必要です。そして、小さな貢献活動がおすすめです。伝説の鳥である鳳凰は、親切な人に近づいて幸せにしてくれるそうですよ。

◇ひとこと 正解とヒント

人はどっちを求めているか。困り切ってしまっている状態なら正解がほしいだろうし、クイズだったらヒントの方が楽しみが残るだろうし、正解がわかるとスッキリします。ヒントを与えられると自分で考えます。要するに、時と場合によるということですね。社会に出ると正解のない問いが多くなります。まずは自分で考えてみるという習慣は大切ですね。

